






# 令和2年度 西武台千葉高等学校 マークシート記入上の注意点

- (1) 鉛筆は、HBで先の丸めのものを使用してください。
- (2) マークは、○の中を正確にぬりつぶしてください。
- (3) 受験番号のマークをしなかったり、間違えてマークすると解答全部が計算されません。
- (4) 解答は、①②③④⑤のうち一つだけにマークしてください。二つ以上マークすると不正解になります。
- (5) 解答の訂正は、プラスチック消しゴムでいねいに消し、消しクズを残さないでください。
- (6) 所定の記入欄以外には、何も記入しないでください。

マーク例	
良い例	悪い例
	    うすい

※数学の解答方法については裏面をご覧ください。

## 数学の解答方法について

- 1 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしてください。
- 2 問題文中の ア , イ ウ などには、0 から 9 までの数字が入ります。  
ア、イ、ウ、… の一つ一つは、これらのいずれか一つに対応します。  
それらを解答用紙のア、イ、ウ、… で示された解答欄にマークして答えてください。

例えば ア イ に 19 と答えたいときは、下図のようにマークしてください。

問	解 答 欄									
ア	0	●	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	●

- 3 分数形で解答する場合は、既約分数で答えてください。

例えば、 $\frac{\text{ウ} \text{ エ}}{\text{オ}}$  に  $\frac{27}{2}$  と答えるところを、 $\frac{54}{4}$  のように答えてはいけません。

ウ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
エ	0	1	2	3	4	5	6	●	8	9
オ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9

- 4 比の形で解答が求められているときは、最も簡単な自然数の比で答えてください。

例えば 3 : 2 と答えるところを 6 : 4 と答えてはいけません。

- 5 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えてください。

例えば、 $\frac{\text{カ} \sqrt{\text{キ}}}{\text{サ}}$  に  $4\sqrt{2}$  と答えるところを、 $2\sqrt{8}$  のように答えてはいけません。

$$\frac{\text{ク} + \text{ケ} \sqrt{\text{コ}}}{\text{サ}} \text{ に } \frac{3+2\sqrt{2}}{2} \text{ と答えるところを、 } \frac{6+4\sqrt{2}}{4} \text{ や } \frac{6+2\sqrt{8}}{4}$$

のように答えてはいけません。

カ	0	1	2	3	●	5	6	7	8	9
キ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
ク	0	1	2	●	4	5	6	7	8	9
ケ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
コ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9
サ	0	1	●	3	4	5	6	7	8	9